



知ってる??

仮歯のだいじな役割

歯の治療にとって、とても重要な役割を担っている仮歯。
たんに、見た目だけに使われているわけじゃありません。治療中の歯が最近まみれになるのを防いだり、歯が動いて、いざ出来上がったかぶせ物を入れようとしたら入らない(!)なんてことを防いだりして、治療のカギを握っているんです。
仮歯が取れちゃったとき、まさかそのまま放っておいたり、捨てちゃったりしてませんか?!
良いかぶせ物を作るため、仮歯の重要性をぜひ知ってください。

仮歯って取れやすいですよね?

もっと強い接着剤でしっかり付けてもらえないかしら…。



仮歯は治療途中の歯にかぶせる人工歯。本格的に噛めるほどガッチリと付け次治療をするときにスムーズに外れず、治療中の歯を傷めてしまいます。そのため外しやすいようにわざと弱めのセメントでくっつけてあるんです。

仮歯の大きな3つの役割

- 削った歯を細菌感染や刺激から守る
削った歯は傷口と同じ。
仮歯は包帯と同じような役割です。
- 型を取ったあと歯が動かないよう固定する
歯は放っておくと自然に動きます。
土台の歯が動いて、できあがったかぶせ物が入らなくならないように固定します。
- 「噛める状態」を維持する
治療中も噛んで食べられるようにします。
仮歯を使い噛むことに慣らしておきます。

仮歯との上手な付き合い方をお教えします!

- 仮歯で強く噛まない
取れたり割れたりしないよう硬いものは避けましょう
- くっつく物はしばらく我慢
仮歯はきめの粗いプラスチック製。ガム、キャラメル、お餅などはくっつきやすく仮歯が取れる原因になりやすいです。
- お掃除はていねいに
歯ぐきとの境目の小さな段差に汚れがたまりやすいです。歯みがきはていねいをお願いします。

取れたらすぐに連絡を! 取れた仮歯は捨てないで!

仮歯で治療中断はトラブルの元です。白い仮歯が入ったからと予約のキャンセルをするのはやめましょう。長期の使用はむし歯の再発や歯の移動の原因に。予定外の長期の使用はお控えください。